

PET-CT検査(がん検査)

をご存じですか？

がんは、実際に腫瘍ができたり、自覚症状がないと発見しにくい病気です。PET-CT検査は、検査薬を点滴で投与し、全身の細胞に目印をつけた後、専用装置で体を撮影すること、がん細胞を発見することができます。

PET-CT検査の利点

①より早期の発見が可能

レントゲン等で確認が難しい小さながんでも発見が可能です。

※ただし、早期胃がんや一部の食道がん等、発見しにくいがんもあります。

②良・悪性区分や進行度合い、がんの転移状況が推定できる。

一度に全身を撮影して調べることができるので、がんの広がり方を診ることがができます。

③受診者への負担が少ない

最初に注射を1本行い、撮影を行います。検査の所要時間は2時間程度です。

町ではPET-CT検査の助成を行っています

■ 対象者

次の条件をすべて満たす方

- ①町内に1年以上住所を有する
- ②40歳以上(今年度40歳になる場合も含む)
- ③世帯員全員が町税を完納している

※健康保険の種類は関係ありません。

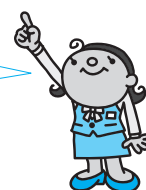
■ 指定医療機関及び助成額等

検査機関(病院)	検査費用	特定年齢(1/2助成)		特定年齢以外(1/3助成)	
		助成額	自己負担額	助成額	自己負担額
杉田玄白記念公立小浜病院(小浜市)	71,820円	35,000円	36,820円	23,000円	48,820円
福井県済生会病院(福井市)	81,700円	40,000円	41,700円	27,000円	54,700円
福井赤十字病院(福井市)	84,000円	42,000円	42,000円	28,000円	56,000円
福井大学医学部附属病院(永平寺町)	81,800円	40,000円	41,800円	27,000円	54,800円

平成26年3月31日までに
特定年齢

(41歳・46歳・51歳・56歳・
61歳・66歳・71歳)

となる方はお得ですよ！



■ 定員 70人(特定年齢 40人、特定年齢以外 30人) ※応募者が定員を超えた場合は抽選となります。抽選の場合は、昨年度受診していない方を優先させていただきます。

■ 申請方法

検査を受ける前に、町健康づくり課に申請書と健康保険証の写しを提出してください。

申請書は健康づくり課窓口にあります。(町ホームページからもダウンロードできます)

■ 申込期限 6月14日(金)

美浜町 PET-CT検査助成

検索

げんげんコーナー

このコーナーでは、毎月皆さんに、健康づくりのポイントをお伝えします。

●げんげんって何？

適正な塩分を摂取する「減塩」と、自分の生活スタイルや体の状態に合った適正なエネルギーを摂取する「減量」を柱とした健康づくりです。

●なぜ、減塩と減量が必要なの？

美浜町民は高血圧で治療している人が多く、また塩分の過剰摂取者も全世代で多いことが分かりました。(平成24年度尿中塩分測定結果より)



「減塩」と「減量」を実施すると、次のような効果があります。

- ・減塩の効果 高血圧、脳血管疾患、心臓病の予防
- ・減量の効果 高血圧、脂質異常症(コレステロール・LDL・HDL・中性脂肪の異常)糖尿病、心臓病の予防

★次号では、減塩・減量に関する情報と「塩分控えめ、だけどおいしい！」レシピを紹介します。

※お問い合わせ先 町健康づくり課(担当・岸本) ☎32-3111



おしゃべり しましょ♪

出 産後、かわいいお子さんと過ごす日々は、驚きと発見の連続ですね。そんなお子さんの成長の喜びやちょっとした悩みについて、皆さんで集まっておしゃべりしてみませんか？

子育て支援センターでは、月に1回、生後から1歳までのお子さんを持つ保護者の方を対象に「おしゃべりしましょ♪」という集まりの場を設けています。



↑日頃の悩みや情報交換等、何でもおしゃべりしましょ♪

お子さんと一緒に楽しめる遊びを紹介したり、夜泣きや授乳等、お子さんについての悩みやお母さん自身の悩み等をみんなで話し合ったりしています。その他にも、「どこでオムツを買ってるの?」「病院はどこに行っているの?」等、子育ての情報交換も、とても盛り上がっていますよ!

リフレッシュの場や保護者の方同士のつながりの場、そして、子育て相談の場として、同世代の子ども保護者同士やセンターの職員と一緒に、楽しくおしゃべりしましょう。ぜひ、お子さんと一緒に遊びにきてくださいね。

月によって開催場所が変わりますので、お間違えのないよう機関紙「さくらんぼ」をご確認ください。

◆ 偶数月・・・第1火曜日 子育て支援センター
奇数月・・・第1火曜日 はあとびあ
時間：午後1時30分～午後2時30分

※お問い合わせ先

子育て支援センター ☎32-0192



みぞおちの痛み

胃 の痛みを表現する時、ほとんどの方が使う言葉は「みぞおちの痛み」です。今月は、「みぞおちの痛み」についてお話しします。



みぞおちは臓器の密集地帯

みぞおちはお腹の中央上部のくぼみをさし、医学的には心窩部^{しんかぶ}と表現します。胃潰瘍や、胃炎といった病気がある時、かなりの頻度でこのくぼみが痛くなるため、多くの方が胃の痛みと表現するのでしょう。しかし、このみぞおちの痛み、実はいろいろな病気の可能性があるのです。単純にその部位に何があるかという、一番表面には皮膚があり、その奥に腹直筋があります。腹筋運動をした翌日にもみぞおちが痛くなる可能性があるというわけです。さらに内臓では、食道の一部、胃、肝臓、脾臓^{すいぞう}も位置しています。また、大動脈も位置しており、みぞおちは多数の臓器の密集地帯というわけなのです。

不思議な体のつくり

痛みがこの場所に現れるのには、もう一つ理由があります。体の中で痛みを伝える神経は、いろいろな部位でいったん束ねられるのですが、お腹の臓器からの神経は、みぞおち辺りでいったん束ねられているのです。ですから、みぞおちにない臓器の痛みが、みぞおちで感じられたりするのです。例えば、盲腸は右下腹部にありますが、初期の段階では、みぞおちで痛みを感じることもあり、盲腸と気がつかれない場合があったりするのです。体って本当に不思議ですね。

※お問い合わせ先

東部診療所(村寄医師) ☎37-2911